

移動教室

2年生が2泊3日の自然体験を行いました。富士山登山、青木ヶ原樹海での自然観察及び洞窟探検、ペンションに宿泊しての交流、牧場での酪農・搾乳等のさまざまな体験を通して、人とのふれあいや自然と人間との関係・共存を考える充実した体験型移動教室となりました。

田無第二中学校



富士山登山・自然観察

移動教室

6月25日、大きな荷物を持って、朝早く登校してくる6年生。3日間の移動教室への期待を胸に、嬉しそうな顔を見せながら、学校を出発していきました。

1日目は、ダボスの丘での芝滑り、菅平牧場での自然体験プログラム、キャンプファイヤー、2日目は、東籠の登山、きもだめし、最後の3日目は、群馬の森博物館見学。多くの思い出をつくって戻ってきました。

児童の作文から

まだ少し明るい頃からキャンプファイヤーを始めました。校長先生の火の神の他に、ぼくたちの代表3人も火をもって出してきました。この火は「友情の火」「希望の火」「協力の火」でした。

みんなでジンギスカンやマイムマイムを踊ったり、歌を歌っ

修学旅行(広島・京都)

修学旅行は、保谷中学校の特色の一つとなっています。本校では、一年生の時からの総合的な学習の時間の総まとめとして目的の地を選定しますので、年によって訪問先が異なります。今年度は広島と京都を訪問しました。

広島では、原爆ドームや平和記念公園等の被爆遺跡を訪れ、語り部の方から被爆当時のお話をうかがい、平和を大切にすることを強くしました。京都では清水寺や金閣寺などの名所旧跡を班行動で訪ね、古都の風情や伝統文化を味わいました。思い出を詠んだ俳句が丹波市主催の「田舎女青春俳句祭」で優秀賞をいただきました。



金閣寺雨に打たれてしとやかなの

菅 優美
保谷中学校

たりしました。5年の時に踊った「よさこいソーラン」も踊りました。みんなと一緒に楽しかったです。キャンプファイヤーが終わる頃には辺りは真っ暗でした。キャンプファイヤーの火が今でも心に残っています。

保谷第一小学校



心に残るキャンプファイヤー

着衣水泳

毎年、4年生は、水の事故を防ぐために夏休み前に着衣水泳を行っています。服を着たままプールに入り、水の中で服をぬぐ方法や服を着たまま泳ぐ方法などを学習し、また、身の回りのものを使って長く浮かぶ方法などに挑戦します。

保谷小学校



語り部のお話しを真剣に聴きました

ヤゴを救出してそだてよう

プールの中には、ヤゴがたくさんいます。プールの準備のために水を抜く前日に、ヤゴを救えと3年生みんなでヤゴ取りをしました。初めは恐る恐る網を入れていましたが、しばらくすると、よごれた水もなんのその、手をつ込んでたくさんヤゴを捕まえました。教室で大切に飼育し何匹もトンボになり、元気に空へ飛んで行きました。

向台小学校



ヤゴ捕り

夏



剣道部が西東京市教育委員会表彰を受けました

本校の剣道部は、6月3日に開催された第46回東京都中学校春季剣道大会において、女子の部第二位(準優勝)の成績をおさめました。また、8月10日には第32回関東中学校剣道大会にも出場しました。こうした活動成績に対し、西東京市教育委員会表彰を受けることができました。

明保中学校

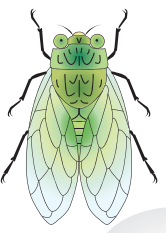


表彰式

サマースクール

普段はできないことを、長期休業中にじっくり時間をかけて楽しく遊ぶ。今年度は、算数・国語の基礎基本を重点的に学習しました。そのほか、お楽しみ学習として、百人一首、パソコン、図工、ロケット作り、お隣の田無工業高校の先生にもご指導いただきました。

柳沢小学校



お楽しみ学習として、百人一首を行ないました

緑のカーテン

5年生が中心となり、1階の学級園と2階ベランダのプランター(田無工業高校の生徒の皆さんによる手作り)にゴーヤやカボチャの苗を植えました。総合的な学習の時間や理科の学習で、カーテンが日差しを遮る教室とそうでない教室との気温の違いなども調べました。

東伏見小学校



ゴーヤやカボチャの苗による緑のカーテン



小・中連携学習

11月20日5、6時間目に、本町小学校体育館で「本町小と保谷中のびる学級との和太鼓交流授業」を行いました。保谷中のびる学級の生徒と先生が、本町小学校5年生に和太鼓の演奏や叩き方を実技指導してくれました。教えてもらっているどの子の顔も真剣で、バチを持つ手に力が入っていました。中学生の優しく丁寧な指導に緊張気味だった子どもたちの顔も笑顔で深まった授業でした。

本町小学校



和太鼓の交流授業